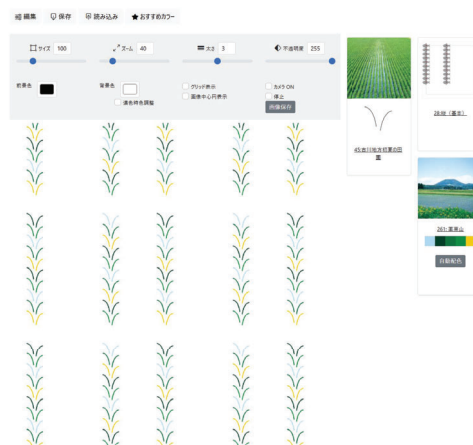


地域資源デザインエレメント 生成システムによる商品開発

概要

本研究では、「デジタルファブリケーションによる地域商品開発(令和3～4年度)」の中で開発した、地域デザインエレメント生成システム「Chiikit(チイキット)」の実用化に向けた検証をおこないました。県内企業や県庁各課への情報提供と共に、商品開発初期段階における課題をヒアリングし、その解決に向けた活用方法を提案しました。



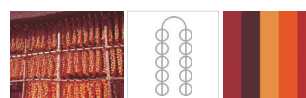
「Chiikit」操作画面

具体的な内容

新商品を開発したい県内企業や、それを推進する県庁各課が抱える悩みについてヒアリングした結果、商品開発の初期段階に共通するいくつかの課題が浮かび上がりました。それらの課題に対して、「Chiikit」を活用した解決法について仮説を設定し、実証的な検討をおこないました。以下は「Chiikit」を活用してデザインしたパッケージの事例です。



左:「古川地方初夏の田園」の形状パターン
右:「薬菜山」の配色パターン



「ほし柿」の形状・配色パターン